

第七分科会 Dグループ メンバー：尾島、一言、三浦、森、小澤

投票欄

□プロジェクト名称 **プロジェクト**を作るプロジェクト

□事業内容(もっとも重要で、効果的なものを一つ)  
**全職員から有志を募り島田市を活性化するためのプロジェクトの立案と推進**

1.メンバー - 公募 応募者から3〜5名市長指名  
 2.テーマ - プロジェクトメンバーが目的にそって考える  
 3.運営 - 市長の特命で現在の職務を兼任する

4.経費-情報収集 - 市長直轄  
 5.公開プレゼンで実施の可否を市長が決裁し次年度予算で実施する

□目的・事業効果  
 ・職員の意識改革  
 ・若手職員の人材発掘と育成  
 ・組織と意識に**風穴と!**

□実施主体  
 企画部(事務局がサポートする)

第七分科会 グループ メンバー：加賀、又野、平山、長野、大畑

投票欄

□プロジェクト名称  
 夢と感動を与える**「こども〇〇館」**の設置

□事業内容(もっとも重要で、効果的なものを一つ)  
**こども達の未来に向けた「こども〇〇館」の設置**

- すべてのこども達を対象にアンケートを取り、希望に沿った内容とする。
- 見る、聞く、作る体験をどう新しいものに挑戦する機会の場所。
- 大人も、こども(ハンディを持った子等)が利用できる施設とする(ユニバーサルデザイン)

□目的・事業効果

- 目的 障害の有無にかかわらずすべてのこどもが利用できる交流の場。
- 効果
  - ①新しいものへの挑戦と、こどもどうしの輪が相手を思いやる気持ちが芽生える。
  - ②子供から大人まですべての人にやさしい拠点場所として、交流を増進する事ができる。
  - ③オンリーワンを持った施設を作る事により、外部の人を呼び寄せる事ができる。

□実施主体  
 行政、学校、一般市民

F

第7分科会 Fグループ メンバー：米澤、折塚、池谷、大畑



□プロジェクト名称  
青年議会議会

～活カある島田市の実現のために～

□事業内容(もっとも重要で、効果的なものを一つ)

若者による青年議会の実施

- ・各地域から推薦された若者達が議員として主張・質問し、行政が答弁
- ・上の世代は傍聴人となって議員を応援
- ・良い主張・質問があればそれらを採用し、実現する

将来的には若年・高齢の議会も...

□目的・事業効果

若者達に市民参加を体験させる

島田市の政策や課題に関心を持ってもらうきっかけをつくる

→郷土愛の醸成、積極的に市民参加する人づくり

→市民の声を吸いあげる仕組みづくり

□実施主体

市民、行政、実行委員会(若者主体&上の世代のサポート)